

C O N T E N T

平成27年度ORD総会開催 1
 ORD「ANA機体整備見学会」レポート 2~3
 ORD製品開発委員会平成27年第1回例会 4
 技術促進委員会「見学会」レポート 四国 5~6
 ORD製品開発委員会平成27年第2回例会 7
 技術促進委員会「見学会」レポート 江田島 8~9
 会員企業展示会報告、事務局だより 10

編集：企画広報部会 事務局：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1丁目10番25号(奥野製薬工業(株) 企画開発部内)
 TEL 06-6961-0886 FAX 06-6963-0740 E-mail info@ord.gr.jp URL http://www.ord.gr.jp

平成27年度ORD総会開催

平成27年6月17日
 水曜日、大阪国際会議場（グランキューブ大阪）において、平成27年度、大阪府研究開発型振興会（ORD）総会を開催致しました。



総会開催の挨拶をする奥野代表幹事

慣例による代表幹事の議事進行により、

- 議案1. 平成26年度事業実績及び収支報告
- 議案2. 平成27年度事業計画及び収支予算案
- 議案3. 役員改選



府政のお話しをして頂いた大阪府 商工労働部 久保総括主査

以上の議事が承認され、各部会、委員会報告により、無事総会を終えました。

総会終了後、国際金融の専門家でもあり、ORDの講演会では大変人気の高い、愛知淑徳大学教授の真田幸光先生をお迎えして、「現行の世界秩序の変化の兆しと日本のあり方」と題して、総会後の基調講演を賜りました。

現行の世界秩序

1945年 第二次世界大戦の戦勝国である、アメリカ、イギリス、フランス、旧ソ連、中華民国により、世界の秩序として、国際連合を設立。

金融は、IMF（国際通貨基金）のルールに基づき、国際復興開発銀行、アジア開発銀行が、役割を担っている。

経済は、WTO（世界貿易機関）のルールに基づき、西側の、イギリス、アメリカ主導で今日に至っている。

即ち、

- ①金融、経済、政治は、第二次世界大戦の戦勝国
- ②言語、通貨は、アメリカ
因みに

- ①製造基準…ISO基準
- ②会計基準…アメリカ基準
- ③食品基準…HACCP基準

英米のスタンダードで、世界が廻っている。

これにストップを掛けているのが、国際情勢の底辺で起こっている事。即ち、現行の仕組み及びルールの変更が、有るかもしれない混沌とした情勢。

- 1. 英米の覇権を崩す、中国
- 2. 現行の国家の枠組みの崩壊、イギリスのスコットランド、スペインのカタルーニャ
- 3. 過激派IS（イスラム国）

「この様な外部要因から、日本企業の立ち位置を知ることが重要。

日本企業は、アメリカ、ドイツから利用されるだけではなく、グローバルスタンダード化を目指す。」等、

いつもながら考えさせられる基調講演でした。

真田先生には、その後の懇親会にも御参加頂き、適切なアドバイスや、参考意見を賜り有意義な懇親会となりました。

真田先生、総会から、懇親会に至るまで、長時間にわたり御参加頂きましたORD会員企業様には、この紙面をお借りいたしまして、心から感謝致します。

松浦 勲（記） / （株）ラミネートインターナショナル



基調講演して頂いた真田幸光先生

ORD「ANA機体整備工場見学会」レポート

●日時：2015年5月14日(金) ●場所：大阪国際空港(伊丹)ANA機体整備工場

去る5月14日(金)に大阪国際空港(伊丹)に隣接したANA機体整備工場の見学に行ってきました。

伊丹空港南ターミナルに集合し徒歩で整備地区に向いましたが、空港から直ぐ近くに見えるのに歩くと案外遠く20分近くかかりました。整備工場に近づくと今回担当して頂いた梅原さんをはじめ沢山の皆様にお迎え頂き恐縮いたしました。

早速、会議室にてANAさんの現況説明、使用機材の説明をして頂いたのですが、今回ご説明頂いた方々に今月で定年退職を迎えられる一等整備士の方が二人もおられ今回が見学の最後のお勤めだとか。感無量でした。



ANAでは現在236機(2015.3現在)を運用し、国内線816便/日、国際線1030/週、58都市に就航し、輸送人員5088万人/年を安全で安心な飛行機で運行する事に最善の注意を払い定時運行に心がけておられるとの事。

B777-200で飛行機の各部位の説明、A320でフライトワイヤーの説明、B737で二人乗務のお話をし



ていただいたのですが参加者の皆さん理解出来ましたか。

詳細な説明を受けた後、いよいよ整備ハンガーへ移動、とてつもなく高い天井、広い床、きちんと整理・整頓された大きな整備用治具等に圧倒されながらの見学になりました。そしてドッグ整備中のボンバルディアDHC8-Q400にご対面、綺麗に塗装された後の整備中でした、カバーのはずされたエンジン(減速機等の構造が良く見えました)補助翼の整備、座席が外された機内、貨物室の内部、ギヤー部等普段乗っているときには目にする事が出来ない飛行機の姿を見ることが出来ました。その横には、外された座席がずらり、この座席は80Kg/人×2人(二人掛け)×16Gに絶えられる設計に成っているのも



しもの時の用心に絶対にベルトはしっかりと締めておいてくださいと事。

「点移表面」という言葉をご存知ですか。今居る第二ハンガーは入り口が低く奥になるほど高い構造になっています。尾翼の高い飛行機を格納するには単純に考えると逆で飛行機を前から入れて入り口が高く奥が低くするのはと永年私の疑問点でした。ところがこのハンガーは滑走路から近いのでこの様な特別な構造になっていて滑走路から3°の角度を超えて構造物を建ててはいけない法律からだそうです。それが「点移表面」だそうです。だから空港に近い梅田にはハルカスは建てられないとの事。



続いて、もうひとつの第一ハンガーへ、そこにはB737-500が待っていてくれました。現在ANAで使用している一番古い機種ですが、きちんと整備されドッグアウトする直前でした。

B737-500の各部の特長（お結び型のエンジンナ



セル、メインギアのカバーが無い事)等を詳細にご説明頂きました。



そして、最後の演出は、目の前で羽田行きNH30便最新鋭のB787-8が誘導路を走行する姿をおっさん集団が手を振り見送りました。（乗客は何かと首をひねって居たでしょうね）

所定の時間もアット言う間に過ぎ後髪を引かれながらのANAハンガーを後にしました。恒例の懇親会は、空港ターミナル4Fの「収穫祭」で飛行機の離発着を見ながらのウンチク話となり、飛行機づくしの日となりました。



今回の見学をご紹介頂いた兵庫医科大学の尾家慶彦先生、お世話になったANAの皆様には紙面を借りてお礼申し上げます。

事務局（記）

2015年度製品開発委員会 第1回総会・例会

例会 日時：2015(平成27)年4月15日(水)午後3:00～5:00

場所：ユニケミカル(株)大阪市淀川区西中島 第7地産ビル203号室

懇親会 日時：2015(平成27)年4月15日(水)午後6:00～8:30

場所：ホテルコンサルト, 地下鉄御堂筋線、西中島南方駅前

製品開発委員会は4月15日に、平成27年度の総会及び第1回例会を開催しました。場所は上記ユニケミカル(株)内の通称、製品開発委員会々議室です。ここではユニケミカルの神崎社長の寛大な好意によって、製品開発委員会がほぼ自由に、毎回無償で使わせてもらっています。

「例会の議題」

- ①新年度運営委員改選について
- ②平成26年度活動及び決算報告
- ③平成27年度活動方針案、方向
- ④平成27年度活動方針案、予算審議・承認について

「決議事項」

- ①平成27年度は前年度の役員が、そのまま引継ぐ。
委員長：藤川儀夫、テクノロール(株)海外営業部長
副委員長：菊池清、セン特殊光源(株)代表取締役
会計：神崎吉夫、ユニケミカル(株)代表取締役

何とか運営役員の若年化を図りたいが、大変困難な課題であることが討議の中から窺えました。特に委員長役は多忙かつ責任が重いため、今年もかなり無理に藤川委員長に再任を押し付けた結果になりました。幸いテクノロール・西脇社長の理解もあって再任が実現しました。

②第1回総会(4/15)で配布された資料を参照。ちなみに平成26年度の会計報告は、出席者全員によって承認された

③④平成27年度活動方針について(案)/委員長が提出した資料を参照。追加として第2回例会において、9月の日帰り研修の訪問先を討議決定すると決議された。



平成27年度も再任された藤川製品開発委員長。
ご苦勞をお掛けしますが、2015年度もよろしくお願いいたします
—製品開発メンバー同。



副委員長・菊池社長



会計・神崎社長

「懇親会」

いつもの通り、ホテルコンサルトで恙が無く和気あいあいと懇談した。製品開発委員会の懇親会は会場・料理も質が高く、例会の大きな魅力になっていると思われる。

菊池 K(記) / セン特殊光源(株)

技術促進委員会見学会レポート

●日時：2015年5月29日(金) ●場所：四国 新居浜の近代化産業遺産(別子銅山記念館、マイントピア別子東平)



技術促進委員会の今年度最初の例会は、住友金属鉱山(株)様のご好意で少し足を伸ばして四国は新居浜の近代化産業遺産の見学に5月29日に日帰りで行って来ました。



まずは、別子銅山記念館で館長様直々に別子銅山の歴史、沿革の説明があり住友の原点を教わりました。館内の貴重な資料はもちろん、屋外にも当時



の鉱山で使われていた蒸気機関車、電機機関車、などが展示され小まめに見ていると2時間があっという間に過ぎていました。



続いて旧端出場(はでば)水力発電所に行きました。そこには新居浜市別子銅山文化遺産課の職員の方に迎えられ説明を受けました。明治45年に建てられた煉瓦造り(イギリス積みだそうです)2階建ての建物で当時としたらとてもモダンな建物だったでしょう。中は当時の発電機やトランスがその



まま残されており、昭和48年まで新居浜地区で精錬に使用する電力を供給していたとの事。平成19年に経済産業省から近代化産業遺産の指定を受けたのですが。一般には安全面等で一般開放されおらず今回は特別に見学させて頂きました。



最後は、東洋のマチュピチに行きました。マイントピア別子東平（とうなる）ゾーンと言うところです。標高約750mの山中にあり乗っていたマイクロバスがやっと通ることが出来る道を上っていきました。



東平は、大正5年から昭和5年までの間、別子銅山の採鉱本部が置かれた所で、地中深くから掘り出された銅の鉱石を坑内電車で東平まで運搬し、そこで選鉱した後、索道を利用して、山麓の端出場へと輸送していた中継所となっていたところです。

最盛期には、社員・家族を含めて約5,000人が共同生活した鉱山町でもあり、病院や小学校、郵便局、プール、娯楽場などの施設も整備され、別子銅山の中心地として賑わっていたそうです。

当時の施設の多くは取り壊され、植林によって自然に還っていますが、貯鉱庫、索道基地、変電所、

などの鉱山関連施設の煉瓦造りの一部が残っており、中でも重厚な索道基地跡の石積みは、東平の産業遺産観光の目玉となっていてまさに東洋のマチュピチです。（本物を見たことは在りませんが。）



今回は、色々と近代産業遺産に触れることが出来歴史を勉強させて頂き四国まで遠征した甲斐がありました。今回お世話頂いた住友金属鉱山（株）大阪支店の五十嵐課長様には紙面をお借りしてお礼申し上げます。



（記）/事務局

ORD製品開発委員会 平成27年(2015)第2回例会

例会 日時：2015(平成27)年6月11日(木)午後3:00～5:00
会場：ユニケミカル(株)大阪市淀川区西中島 第7地産ビル、203号室

懇親会 日時：2015(平成27)年6月11日(木)午後6:00～8:30
会場：ホテルコンサルト、地下鉄御堂筋線、西中島南方駅前

第2回例会は当初の計画では奥野製薬工業の本社ビルで開催することになっていたが、都合により会場は急遽定席のユニケミカル(株)に変更された。参加者は製品開発委員会メンバーが8名、佐藤事務局長が1名、それに第2回例会のセミナー講師が1名加わり、合計10名であった。例会の始めに、佐藤事務局長から6月17日にグランキューブ大阪(大阪国際会議場)で開催される平成26年度ORD総会の概要説明があり、多くの会員の参加要請があった。



佐藤事務局長



ノボル電機製作所・猪奥社長

「会員講話」は

(株)ノボル電機製作所の猪奥社長が担当され、ご自身の企業体験談をまとめて、赤裸々かつ正直に発表された。ノボル電機の規模は小さい

が製品は自社開発で、その上に自社ブランドかつ自社販売している。自社ブランド製品率は95%くらいである。猪奥社長は36歳で社長を引き継ぎ、今年でもうすぐ30年になるそうである。就任当初は、電機業界に順風が吹いていました。最近十年間くらいの時期は、順風が止まりました。しかし、何とかこれまでの商権の蓄積と惰性でやってこれたそうであるが、2008年のリーマンショック、2011年の東日本大震災とタイ大洪水で、潮目が完全に変わりました。調達先は儲からなくなった部品は、遠慮なく切るようになりました。製品の供給責任は必死に果たす、日本の良俗が吹き飛んでしまったのです。これから経営をどのように進めるか。現時点での私個人の結論は「社長が各論は言わない。方向を示すが方法論は言わない(言うべき知恵がない)。やるべきことは何としてもやれ」と無理難題を社員に言う。このような赤裸々な発言は、製品開発委員会のように仲間同士

で永く切磋琢磨し合ってきたうえで、しかも信頼し合えるグループだからこそ出せる本音なのでしょう。賛成する意見が多い中で、社長が傍観するような発言をするのは良くないとの意見など、喧々諤々活発なディベートが演じられたことは、製品開発委員会例会ならではの収穫であった。

「特別講演」

今回は外部から講師をお呼びして、「企業の持続的発展のため



第2回例会の外部講師を招聘したセミナー。講師はアルテア品質システム・寺西克彦代表

に」を主題にして経営セミナーを催した。講師は宝塚市にある「アルテア品質システム」の代表でISOシステムコンサルタントの寺西克彦様です。セミナーは7頁の「アルテア経営マネジメント概論」をテキストにして、プロジェクターを使って、経営幹部諸氏を支援する経営マネジメントセミナーであった。

セミナーの内容を詳しく説明するには誌面が足りないので、詳細については前記テキストを参照して頂くことにします。

「懇親会」

例会の後には、恒例通り製品開発委員会が定席とするホテルコンサルトにおいて、懇親会を開きました。講師の寺西先生にもご参加頂いた。いつもの事であるが、はじめは遠慮がちであったメンバーと外部のお客様の関係が、一挙に打ち解けあい、距離が近くなるところが製品開発委員会の例会の良いところである。



講師を囲んで懇親会々場で撮った記念写真。前列左端が講師の寺西克彦コンサルタント。

菊池K(記)／セン特殊光源(株)

技術促進委員会「見学会」レポート

●日時：2015年7月10日(金) ●場所：広島県江田島市 海上自衛隊 第一術科学校 幹部候補生学校

さわやかな初夏の中、総勢8名にて広島電鉄、広島駅に現地集合し、江田島にある海上自衛隊第一術科学校に向かいました。



海上自衛隊第一術科学校は、終戦とともに閉校となった旧大日本帝国海軍兵学校跡地に1954年に発足した海上自衛隊が、1956年に海上自衛隊術科学校を横須賀から江田島に移し、現在に至ります。教育科目(術科)として、砲術、水雷、掃海、航海、通信、応急、潜水、等があり、それらに必要な知識及び技能を取得することを主目的としています。また、同敷地内には、幹部候補生学校があり、約150名の一般幹部候補生(防衛大学卒業者半数と一般大学の卒業者半数)、飛行幹部候補生、海上自衛隊部内から選抜された一般幹部候補生、昇進試験に合格した幹部予定者、医科歯科幹部候補生(防衛医科大学卒業者と一般大学の医科歯科学部卒業者)等が教育を受けています。

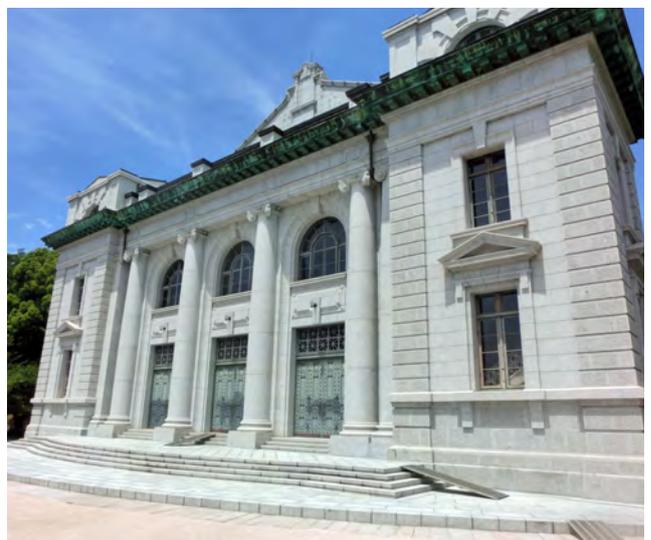
ここは広く一般に施設見学を公開しており、我々のように施設内で昼食を摂ることもできますし、売店にて様々な自衛隊グッズを購入することもできます。ただし、見学の時間帯が指定されており服装等の規定もありますので、見学を希望される方は事前に海上自衛隊のホームページにて確認が必要です。

当日、台風の合間の暑い日差しの中、9時過ぎに広島電鉄の路面電車で広島港(宇品港)へ行き、そこからフェリーに乗船し江田島に向う途中では呉港に向う潜水艦と遭遇し、このあたりは基地の街だと

改めて実感しました。江田島の小用港に到着、路線バスを利用し、11時前に海上自衛隊第一術科学校に到着しました。予定していた見学時間は1時からだったので、施設内のレストラン江田島にて、名物の海軍カレー(カツカレー)を全員で食しました。明治の味がするかと期待したのですが、現代風の普通のおいしいカレーでした。その後、各人各々、見学時間まで、売店にて記念グッズの購入を思案したり、海上自衛隊の歴史資料展示室を見学したり、待合室の広報DVDを観たりして時間を費やしました。



さすがに時間厳守で午後1時5分前に集合場所に施設を案内する方が来られ、諸注意を説明した後、1時丁度に見学がスタートしました。最初に大講堂に向かい外観を眺めながら話を聞いた後、当日幸い行事等がなかったので講堂内に入ることができ説明を





受けました。戦前はこの大講堂にて卒業生の成績順に全員の名前が呼ばれ、卒業証書を手渡されたそうです。(現在はあいうえお順) その後、赤レンガの幹部候補生学校庁舎の外観を見学し、テレビのロケでよく使われる回廊を見ることができました。最後に教育参考館を見学いたしました。ここは昭和11年に兵学校卒業生および一般企業等の寄付により建築されました。当時より温故知新による自己修養と



学術研鑽を目的とし、戦前より歴史的価値のある資料等が展示してあったそうです。ここで30分ほど見学時間を取っていただいていたのですが、明治時代の海軍創設期からの豊富な資料が展示されており、ORDのメンバーにとっては時間が足りず、後半を駆け足にならざるを得ない状況でした。自衛隊らしく予定時間通り2時半に見学を終えました。自衛隊施

設ですので勝手に施設内を見学することはできませんでしたが、案内していただけなかった建築物、記念碑等、まだまだ見学したいところがあり、後ろ髪をひかれる思いで施設を後にしました。

来た時とは逆のルートで5時ごろに広島駅に戻り、現地解散となりました。現地までの交通の便が悪く見学時間も指定だったため、第一術科学校以外に広島企業等を見学する時間が取れず、参加者には少し申し訳ない例会となりましたが、天気にも恵まれた楽しい例会となりました。



伊場田晶(記)/旭テック株式会社

会員企業展示会報告

第19回機械要素技術展

6月24～26日東京ビッグサイトにて第19回機械要素技術展が開催され、ORDからは(株) 巴製作所様、奥野製薬工業様が出展されていました。



第3回関西太陽光発電システム施行展

9月2～4日インテックス大阪にて第3回関西太陽光発電システム施行展が開催され、ORDから(株) 三社電機製作所様が出展されていました。



事務局よりお知らせ

去る6月17日ORD総会後に鞆公園近くのダイニング「ガゼボ」にて小学校の同窓生による奥野社長の藍綬褒章記念パーティーにORDメンバーが乱入しました。

